

2014.07.28-5 どんがめ会、天草市崎津教会



崎津教会（天主堂）

弾圧をへて、信仰を守ったクリシ
タン信者のより所として1883
年（明治16）に最初の教会が建
った。現在の教会は、ハルブ司
祭が1934年（昭和9）にゴシ
ツク建築様式で改築した。

勝海舟宿泊所

1857年（安政2）10月、練
習艦「観光丸」の艦長として天草
に来航した勝海舟は、富岡（荻北
町）などをへて崎津に寄港。現在
の崎津教会の場所にあった庄屋
吉田家に宿泊した。



南風屋の 崎津杉ようかん

4つのこだわり

こだわり

毎朝杵搗き

天草産の
うるち米粉を
使用しています。

こだわり

甘さ控えめ

小豆の
こしあん入り
ようかんです。

こだわり

ドラゴンフルーツ

果汁で着色

合成着色料を使わず
鮮やかな桃色に！

こだわり

手にべたつかない

工夫



天草謹製認定品



製造
販売元

南風屋

☎ 0969-79-0858



自由屋作

松城 1.50円



南風屋

79-0858

いも餅 500円

いれど出ています
四郎の初恋 300円



琉球王使節船漂着地と「杉ようかん」

寛政二年（一七九〇年）七月十六日、徳川家齊が江戸幕府十一代将軍となつた祝賀のため、琉球王中山王の使節船が薩摩を目指した。

一行は正使宜野湾王、副使幸地親方他、楽師等二十六人と船頭水夫二十七人の五十三名で、七月十一日に琉球を出航したが、途中大時化に遭い漂流、天草の崎津向江「落戸の浜」に漂着した。

この一行を地元崎津の人々が救助活動をしたことは言うまでもない。

地元の温かい心に使節一行は、お礼に「杉ようかん」の作り方を伝授したと言われている。